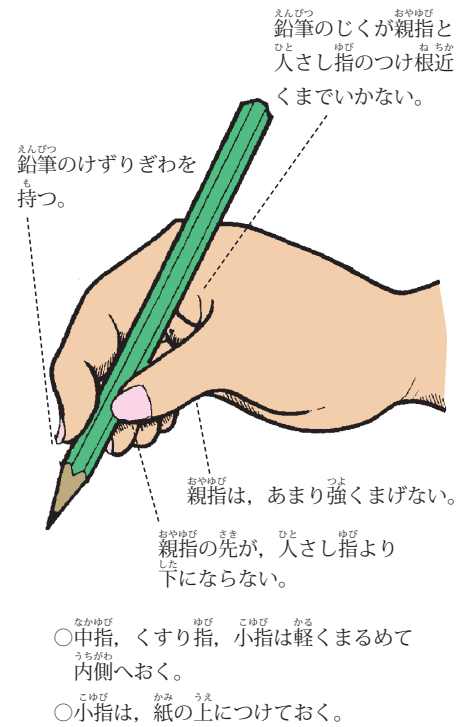
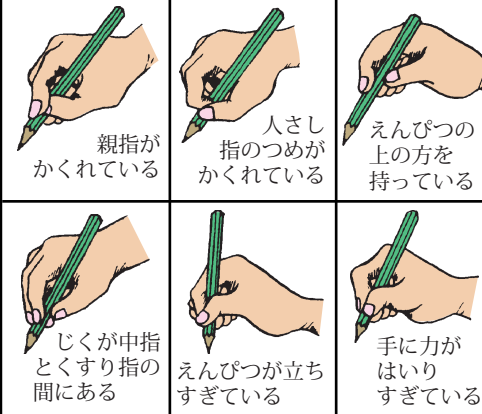


えんぴつの持ち方

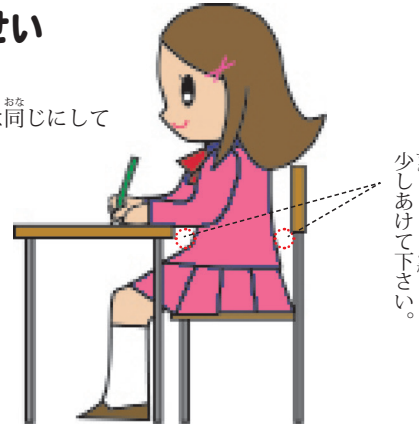


こんな持ち方をしていたら注意!!



よいしせい

○の間かくは同じにしてこしかける。



書き方についてのポイント

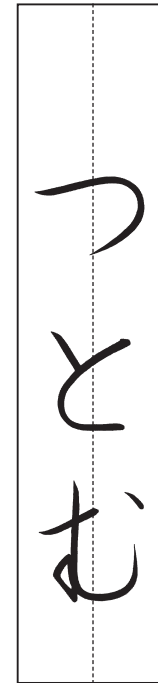
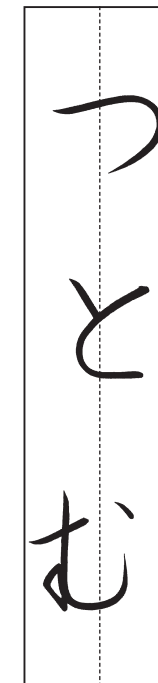
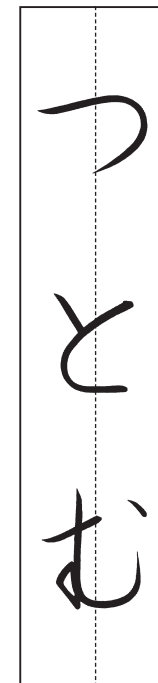
- 正しい姿勢で書きましょう。
- 鉛筆は正しく持って書きましょう。
- 鉛筆の濃さは2B - 3B位が適当です。
- 下敷きはゴムマットのような、軟かいものが書きやすいようです。
- 一文字ずつゆっくりとていねいに書きましょう。
- 止め、はね、はらいをしっかり書けるようにしましょう。
- 「まがり」は、角ばらないように書きましょう。
- 字と字の間隔は同じくらいあけましょう。
- 形が整ってきたら、線の強弱にも気をつけましょう。

なまえの指導に左の「ひらがな」を御利用下さい。

なまえの書き方

「ひらがな」 ○印の「むすび方」は、どちらでもよい。

ん	わ	ら	や	ま [○]	は [○]	な [○]	た	さ	か	あ
な [○]		り		み	ひ	に	ち	し	き	い
ま [○]		る	ゆ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う
ほ [○]		れ		め	へ	ね [○]	て	せ	け	え
ね [○]	を	ろ	よ	も	ほ [○]	の	と	そ	こ	お

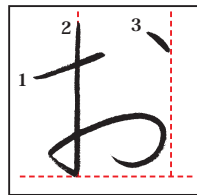


全国年賀はがきコンクール課題参考手本〈幼児用〉指導手引書

※ この指導手引書の見方

○印は、よい文字の例 △印はあまりよくない字の例を示しています。
 →は、線を引く方向を示しています。
 →は、注意する部分を示しています。

主催：一般社団法人 全国書写書道教振興会



- ・外形は少し縦長に書きましよう。
- ・1筆目、3筆目の終筆は止め、2筆目の終筆ははらいましよう。

☆ 1よりでないようにしましよう。



☆ 広くあけましよう。

☆ 結びは三角形にしましよう。



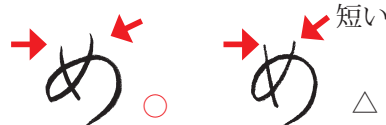
☆ 平行になるようにしましよう。



☆ 点の位置に気をつけましよう。



☆ 長めに出すようにしましよう。

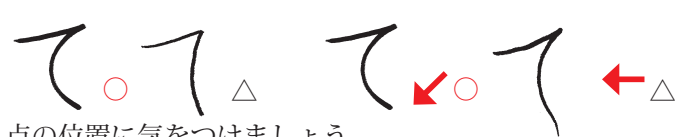


☆ はらいましよう。

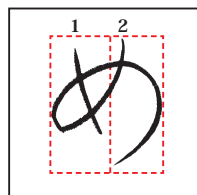
☆ そろえましよう。



☆ 1の折り返しは少し戻って膨らますようにしましよう。
止めましよう。



☆ 点の位置に気をつけましよう。



- ・外形は少し縦長に書きましよう。
- ・1筆目の終筆は止め、2筆目の終筆ははらいましよう。

☆ 長めに出すようにしましよう。

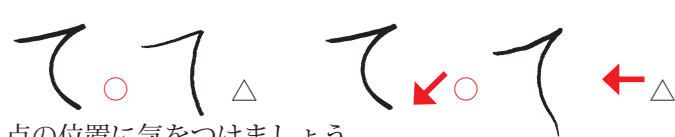


☆ はらいましよう。

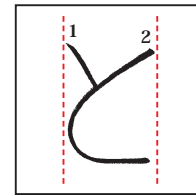
☆ そろえましよう。



☆ 1の折り返しは少し戻って膨らますようにしましよう。
止めましよう。

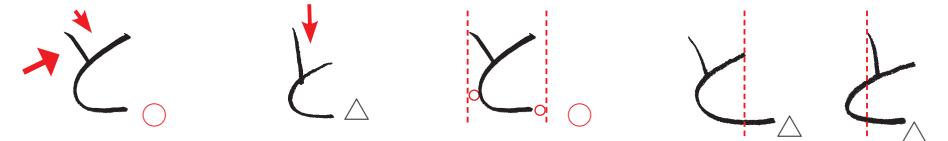


☆ 点の位置に気をつけましよう。



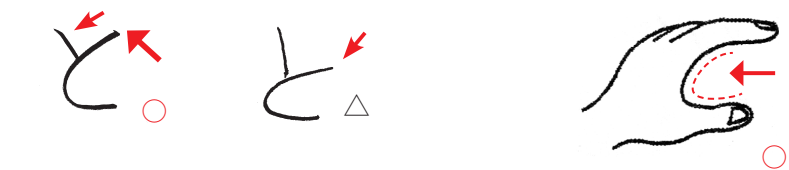
- ・外形は少し縦長に書きましよう。
- ・2筆目の終筆は止めましよう。

☆ 1がななめになるようにしましよう。 ☆ とびださないようにしましよう。



☆ 2はななめにしましよう。

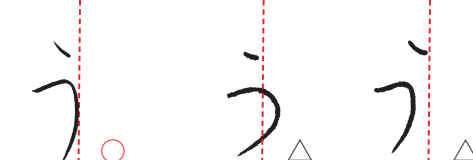
☆ 左手で形を作ってみましよう。



☆ 1はななめにしましよう。



☆ 1より2の縦線が出ないようにしましよう。



☆ かどばらないようにしましよう。

☆ はらいましよう。



☆ 字形は縦長にしましよう。

☆ とめない



縦長になる字は他にどんな字があるでしょう。

(し・も・き・ま・よ・り)